

National

電気錠操作器

(1回路)(露出型) WQN4503W

(1回路)(露出型)
(エミット・ホームシステム用)
WQV4505W

取扱説明書

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みいただき大切に保管してください。

保証書別添付



ご使用前に

- この商品は室内から玄関の電気錠を施・解錠する機能とドアの開閉により報知・警報を知らせる機能を持っています。また、シーケレットスイッチを接続して暗証番号により施・解錠する機能や非接触キーリーダーを接続して非接触式カード・非接触式タグにより施・解錠する機能を持っています。
- 電気錠システムは盗難防止器ではありませんので、盗難事故などの損害については責任を負い兼ねますので、ご了承ください。
- 万一の停電・故障に備えて、外出のときは必ずキーを持って出かけてください。

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

警告

- 絶対に分解したり修理・改造しないでください。
感電の原因となります。



分解禁止

- 小さなお子様が非接触式タグ(別売)を誤って飲むことがないようにしてください。

万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



禁止

- 非接触式タグ(別売)はお子様の手の届かないところへ置いてください。

万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



禁止

も く じ

■安全上のご注意	1
■ご注意	3~4
■各部のなまえとはたらき	5~6
■シーケツトスイッチの暗証番号の設定方法	7
■非接触式カード・非接触式タグの登録方法	9~21
●登録モード移行操作	9~10
●エラー表示について	11
●モード番号について	12
マスターキー登録設定「無」の場合	
●登録について	13~14
マスターキー登録設定「有」の場合	
●マスターキー登録について	15~16
●登録について	17~18
マスターキー登録設定「無」の場合	
マスターキー登録設定「有」の場合	
●登録個別消去について	19~20
●登録全消去について	21
■ご家族の外出	23~24
■ご家族の帰宅	25~26
■お客様が見えたとき	27~28
■お客様がお帰りになるとき	29~30
■警報について	31
■開戸報知音・警報音の止め方	32
■機能設定	33~36
●WQN4503Wの場合	33~34
●WQV4505Wの場合	35~36
■故障かな？と思われたら	37~38
■仕様	39
■保証とアフターサービス	39

ご 注 意

- この商品は予備電源(バッテリー)を内蔵していませんので停電時はドアが施・解錠できません。外出するときは、万一に備えて必ずキーを持って出かけてください。
- 電気錠システムに接続されているブレーカーは長時間切らないでください。
(万一、ブレーカーまたはAC100V通電を切る必要があるときは、電気錠を解錠状態にしてください。)
- ドアが完全に閉まっていないと、施錠できない場合があります。
施錠操作したときは必ず解錠表示灯が消えたことをお確かめください。
- モーター式電気錠(別売)使用時、開戸中は電気錠のトリガー(31ページ)には触れないでください。電気錠操作器の自動施錠「入・切」スイッチが「入」側の場合トリガーを押すと、デッドボルト(31ページ)が出てしまい、ドアが閉められなくなります。
また警戒モードのときは、「ピーポー」音が鳴ります。
- 暗証番号を忘れた場合はシークレットスイッチでドアを解錠することができません。
忘れない番号にするか、メモなどで確実にわかるようにしてください。
- シークレットスイッチは暗証番号を間違えて入力してエンドボタンを押すと、次にスタートボタンを押しても約10秒間は入力できません。
(番号を間違えて入力し、エンドボタンを押した場合は約10秒間お待ちください。)
- 自動施錠「入・切」スイッチを「入」側に設定すると自動的に施錠されます。シークレットスイッチを接続していない場合、外出の際は必ずキーを持って出かけてください。
(ただし、機能設定により自動施錠「無」側にも設定できます。)
(詳しくは33～36ページを参照ください。)
- 非接触式カード・非接触式タグを使用する場合は、登録が必要です。
(詳しくは9～21ページを参照してください。)
- 非接触式カードは非接触式キーリーダーと水平にかざして、非接触式キーリーダーとの制御可能距離は約2.5cmです。
- 非接触式タグは非接触式キーリーダーと水平にかざして、非接触式キーリーダーとの制御可能距離は約1cmです。
- 非接触式カード・非接触式タグは曲げたり、ねじったり、強い衝撃を与えると使えなくなることがありますのでご注意ください。
- 非接触式カード・非接触式タグは穴あけなどの加工は行わないでください。
- 非接触式カード・非接触式タグは、他の非接触式カード・非接触式タグや他のカード、金属物などと重ねて使用すると、動作しないことがあります。
- 悪用防止のため、非接触式カード・非接触式タグをなくされた場合は、すぐにその非接触式カード・非接触式タグの登録を電気錠操作器から消去してください。
(詳しくは9～21ページを参照してください。)
非接触式カード・非接触式タグに名前や住所は記入しないでください。

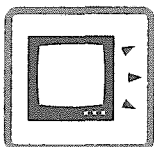
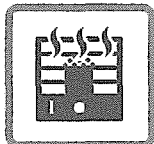
- マスターキーをなくされた場合は、登録されているすべての非接触式キー・非接触式タグを消去し、再度登録をしてください。
- この電気錠システムには、非接触式タグ(EK3893)、非接触式カード(EK3895)のみ使用できます。他のカードやタグは使用できません。
- サムターンまたはキーなどで手動解錠できない場合は、電気錠操作器からの操作でも解錠できません。

▶ 停電したら

- この商品は、予備電源(バッテリー)を内蔵していませんので、停電の場合は動作しません。
- 電気工事などで長時間停電するような場合は、電気錠を解錠状態にして、主錠で施・解錠を行ってください。

使用上のご注意

- 水をかけないで!
故障の原因となります。
- ストーブなど高温の物を近づけないで!
故障の原因となります。
- 炊飯器など湯気の出る物を下に置かないで!
故障の原因となります。
- テレビ・ラジオなどは2m以上離して!
映像や音声が乱れる場合があります。



お手入れ

ふだんのおそうじは…

やわらかい布でふき取ってください。

汚れが目立つときは…

中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。
噴霧式の洗剤は使用しないでください。



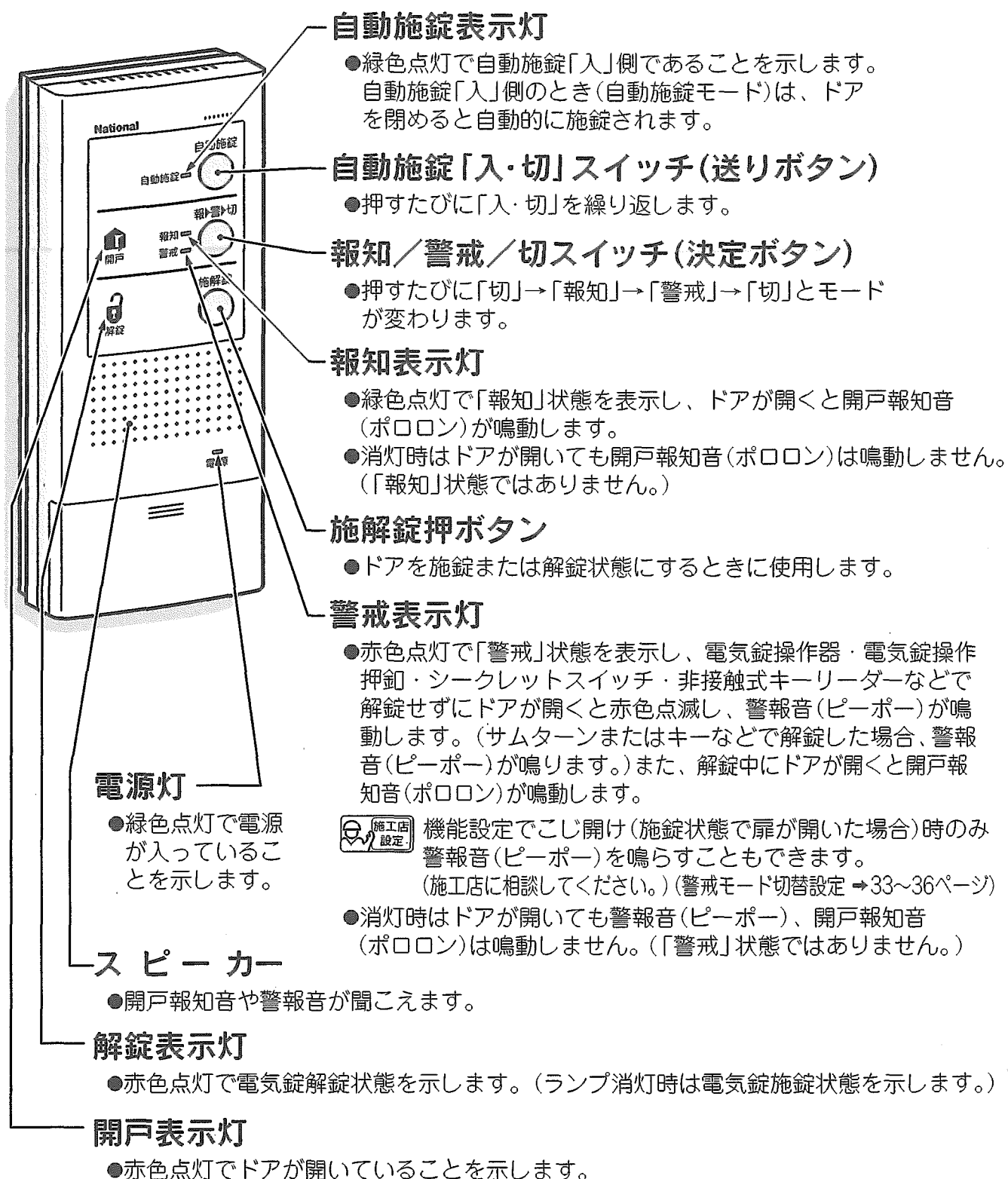
注 ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

各部のなまえとはたらき

●お客様がご使用の商品品番は、商品本体の正面に明示しておりますので、確認してください。

電気錠操作器(1回路)(露出型)(WQN4503W)

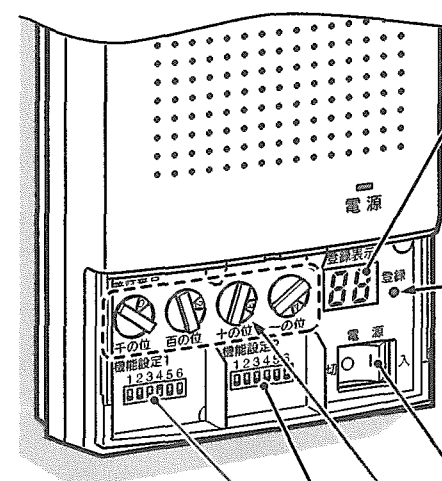
電気錠操作器(1回路)(露出型)(エミット・ホームシステム用)(WQV4505W)



設定カバーのはずし方

設定カバー

設定カバーをはずした状態



登録表示

- 非接触式カードまたは非接触式タグの登録時、登録内容などを表示します。
- 登録されている非接触式カード・非接触式タグでの施・解錠操作のときキー No.を表示します。(非接触式カード・非接触式タグの登録方法 → 9~21ページ)

登録モードボタン

- 非接触式カードまたは非接触式タグを登録するときに使用します。(非接触式カード・非接触式タグの登録方法 → 9・14・18・20ページ)
- 押すと、非接触式カード・非接触式タグの登録枚数の確認ができます。

電源スイッチ

暗証番号設定スイッチ

- 暗証番号を設定するときに使用します。(シーケレットスイッチの暗証番号の設定方法 → 7ページ)

機能設定スイッチ

- 機能設定するときに使用します。(カバーの裏面に設定項目を記載しています。)

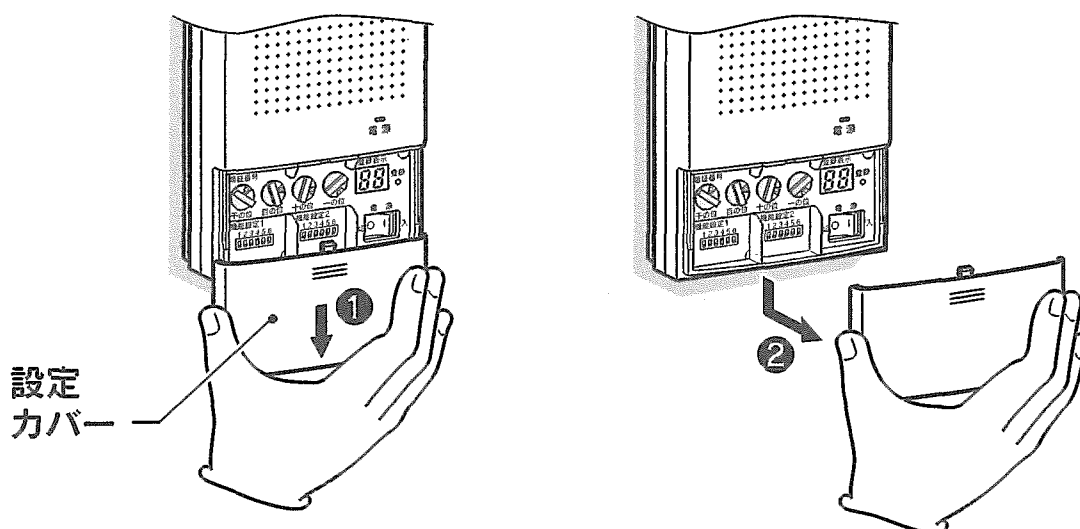
接続可能機器

接続可能機器	機能説明
シーケレットスイッチ	外部から暗証番号でのドアの施・解錠機能
非接触式キーリーダー	外部から非接触式カードまたは非接触式タグでのドアの施・解錠機能
電気錠操作押釦	電気錠操作器以外でのドアの施・解錠機能 施・解錠表示および開戸表示・閉戸表示機能

シーケットスイッチの暗証番号の設定方法

① 設定カバーをはずす。

- 三部を押しながらさげるとはずれます。



② 暗証番号設定スイッチで4ケタの番号を設定する。

- 暗証番号は必ず4ケタで設定してください。

〔注〕 図は暗証番号を1234と設定した場合

- 暗証番号はメモなどして忘れないようにしてください。
- 暗証番号を変更されるときはご家族に十分徹底させてください。

暗証番号				

MEMO

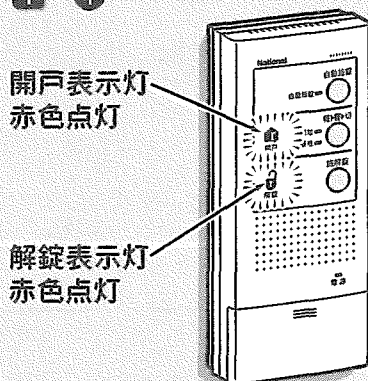
非接触式カード・非接触式タグの登録方法

- 非接触式カード・非接触式タグを使用する場合は、登録が必要です。
- マスターキーを登録している場合は、モード番号 **H1** は使用しません。
非接触式カード・非接触式タグの登録は、モード番号 **H6**で行ってください。
- セキュリティ性を重視する場合は、マスターキーを登録してください。
マスターキーを登録した場合、マスターキーがないと非接触式カード・非接触式タグの登録はできません。「登録について」(17～18ページ)を参照ください。
- 非接触式カードは非接触式キーリーダーと水平にかざして、非接触式キーリーダーとの制御可能距離は約2.5cmです。
- 非接触式タグは非接触式キーリーダーと水平にかざして、非接触式キーリーダーとの制御可能距離は約1cmです。

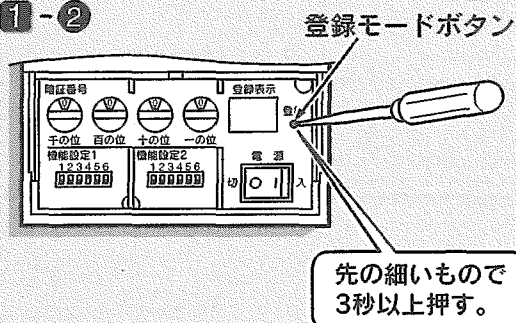
登録モード移行操作

- エラー表示については、**エラー表示について** (11ページ)を参照ください。

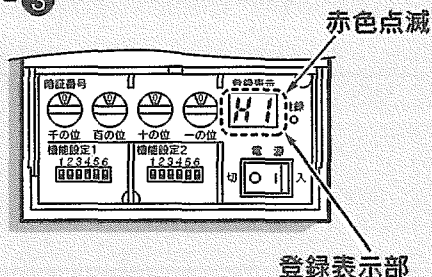
1-1



1-2



1-3



1 モード選択状態への移行。

- ① 電気錠を開戸・解錠状態にする。

- 「登録について」(13～18ページ)の操作のときのみ必要です。

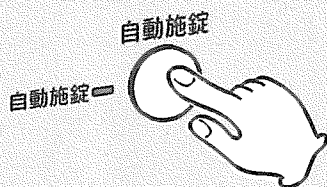
- ② 設定カバーをはずし、登録モードボタンを先の細いもので押すと、登録枚数が表示され、そのまま3秒以上押し、モード選択状態へ移行する。

- ③ 登録表示部に **H1** または **H2** が赤色点滅する。

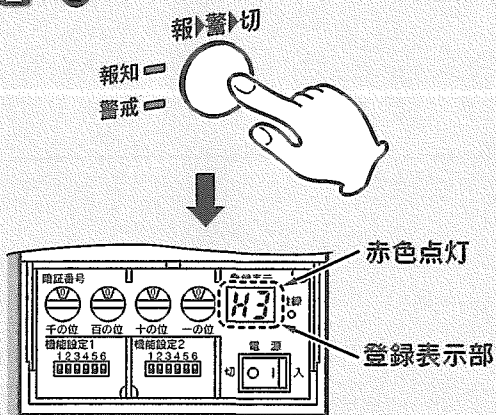
- ①～②以降の操作で何も操作しない状態が1分以上続くと、自動的に登録モードを終了するので、①の操作からやり直してください。

●注：モード番号については、**モード番号について**（12ページ）を参照ください。

2-1



2-2



●図は非接触式カード・非接触式タグの「登録個別消去」を選択した場合を示します。

2 電気錠操作器からのモード選択操作。

① 送りボタン(自動施錠「入・切」スイッチ)を押し、操作する内容のモード番号を選択する。

●注：送りボタン(自動施錠「入・切」スイッチ)を1回押すごとに登録表示部のモード番号はかわります。

② 決定ボタン(報知／警戒／切スイッチ)を押す。

●注：H1 H5 H6 選択時、電気錠が開戸・解錠状態でない場合、登録表示部にエラー表示(E5)が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

3 決定したモード番号での操作を行う。

●詳細は13～21ページを参照してください。

エラー表示について

登録表示部の表示	登録表示部の内容	動作	内容
	登録不可	●登録表示部に E1 が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。	●非接触式カード・非接触式タグがすでに99枚登録されていて登録できない場合に表示されます。
	該当データなし	●登録表示部に E2 が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。	●非接触式カード・非接触式タグが1枚も登録されていないとき、「登録個別消去について」(19～20ページ)「登録全消去について」(21ページ)の操作を行った場合に表示されます。
	シリアルNo.重複	●登録表示部に E3 が3秒間表示されます。	●すでに登録された非接触式カード・非接触式タグを登録しようとした場合に表示されます。
	電気錠状態不適	●登録表示部に E5 が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。	●「マスターキー登録について」(15～16ページ)「登録について」(13～14・17～18ページ)の操作のとき、電気錠が解錠・開戸状態でない場合に表示されます。
	マスターキーのデータ不一致	●登録表示部に E6 が3秒間表示されます。	●「登録について」(17～18ページ)の操作のとき、登録されたマスターキーのデータと一致しない場合に表示されます。

非接触式カード・非接触式タグの登録方法

モード番号について

モード番号	内 容	参照ページ
H1	マスターキー登録設定「無」の場合 非接触式カード・非接触式タグの登録をします。 マスターキー登録設定「有」の場合 使用しません。 (マスターキー登録設定(33～36ページ)が「有」側の場合) H1 は表示されません。 非接触式カード・非接触式タグの登録は、モード番号 H6 で行ってください。	13～14ページ
H2	使用しません。	—
H3	非接触式カード・非接触式タグの登録を個別消去します。	19～20ページ
H4	非接触式カード・非接触式タグの登録を全て消去します。 マスターキーの登録も消去されます。	21ページ
H5	マスターキー登録設定「無」の場合 使用しません。 (マスターキー登録設定(33～36ページ)が「無」側の場合) H5 は表示されません。 マスターキー登録設定「有」の場合 マスターキーの登録をします。	15～16ページ
H6	マスターキー登録設定「無」の場合 使用しません。 (マスターキー登録設定(33～36ページ)が「無」側の場合) H6 は表示されません。 マスターキー登録設定「有」の場合 非接触式カード・非接触式タグを登録します。 このモードで登録する場合は、H5 のモードでマスターキーの登録が必要です。	17～18ページ

マスターキー登録設定「無」の場合

登録について

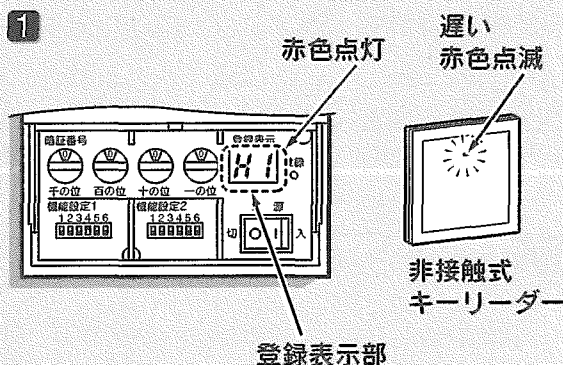
●この操作は接続した非接触式キーリーダーで電気錠の施・解錠操作ができる非接触式カード・非接触式タグを登録する操作です。

●登録できる非接触式カード・非接触式タグは99枚までです。

●登録した非接触式カード・非接触式タグのキーNo.は控えておいてください。「登録個別消去について」(19～20ページ)のとき必要です。

●キーNo.を確認するには、登録されている非接触式カード・非接触式タグで施・解錠操作をしてください。登録表示部にキーNo.が表示されます。

1

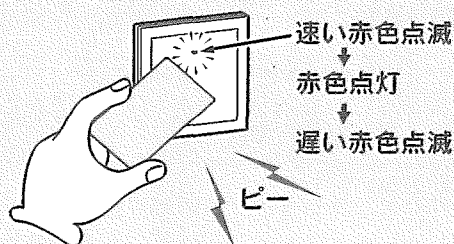


1 登録モード移行操作(9～10ページ参照)を行い **H1** を点灯させる。

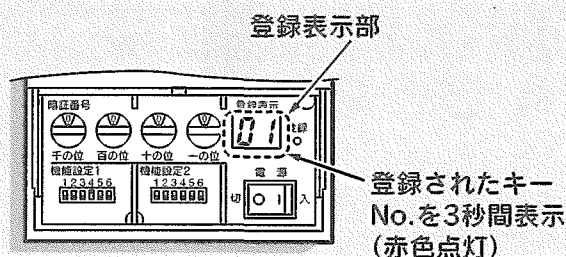
●操作中に電気錠の状態に変化があった場合、自動的に登録モードを終了するので、1の操作からやり直してください。

●登録表示部に **E5** が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

2

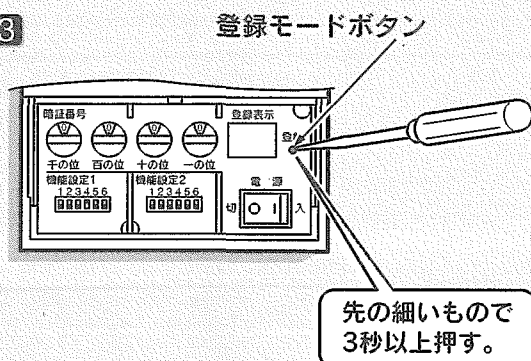


- 図は非接触式カードをかざした場合を示します。



- 図はキーNo.「01」を登録した場合を示します。

3



2 登録表示部に **H1** が赤色点灯した状態で、非接触式カードまたは非接触式タグを非接触式キーリーダーにかざす。

- 登録表示部に登録されたキーNo. (**H1** ~ **99**) を3秒間表示し、**H1** の表示に戻ります。
- 非接触式キーリーダーの表示灯は、速い赤色点滅から(登録音(ピー)が鳴る。)、赤色点灯にかわり、遅い赤色点滅になります。登録音(ピー)が鳴らない場合は再度、かざしてください。

注 ●最初の非接触式カードまたは非接触式タグを5分以内に非接触式キーリーダーにかざしてください。5分以上経過すると自動的に登録モードを終了するので、1の操作からやり直してください。

- 非接触式キーリーダーからエラー音(ピッピッピッ)が鳴り、登録表示部に **E1** または **E3** が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

続けて登録する場合

- 2の操作を繰り返してください。

注 ●1分以上、次の登録がない場合、自動的に登録モードを終了します。

- 100枚目の非接触式カード・非接触式タグを登録しようとした場合、登録表示部にエラー表示(**E1**)が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

3 操作終了後は、登録モードボタンを3秒以上押す。

- 登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

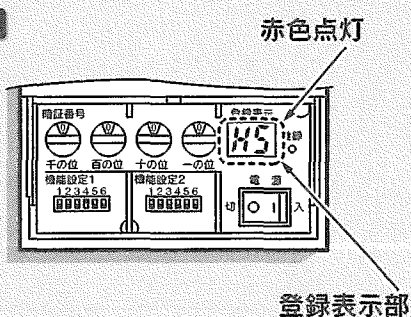
マスターキー登録設定「有」の場合

マスターキー登録について

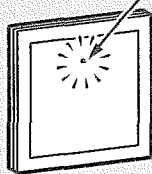
- この操作はモード番号 **H5** (17～18ページ) で非接触式カード・非接触式タグを登録するときに必要なマスターキー(非接触式カードまたは非接触式タグ)を登録する操作です。

- 登録できるマスターキーは1枚のみです。
- マスターキーを確認するには、登録されている非接触式カードまたは非接触式タグで施・解錠操作をしてください。登録表示部に **H5** が表示されます。
- マスターキーを再登録する場合は、「登録全消去について」(21ページ)を行ってください。

1



遅い緑色点滅

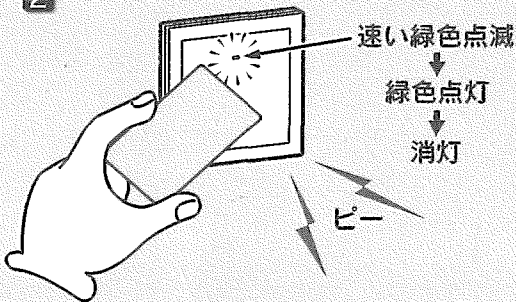


非接触式キーリーダー

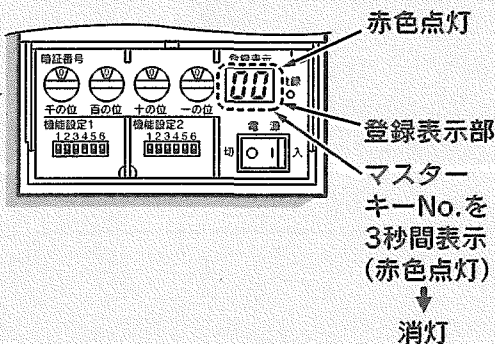
1 登録モード移行操作(9～10ページ参照) を行い **H5** を点灯させる。

- 操作中に電気錠の状態に変化があった場合、自動的に登録モードを終了するので、1の操作からやり直してください。
すでにマスターキーが登録されている場合は、登録表示部に **H5** は表示されません。
- 登録表示部に **E5** が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

2



●図は非接触式カードをかざした場合を示します。



●図はマスターキー「00」を登録した場合を示します。

2 登録表示部に **00** が赤色点灯した状態で、非接触式カードまたは非接触式タグを非接触式キーリーダーにかざす。

- 登録表示部にマスターキーのNo. (**00**) を3秒間表示し、消灯します。
- 非接触式キーリーダーの表示灯は、速い緑色点滅から緑色点灯(登録音(ピー)が鳴る。)し、消灯します。
登録音(ピー)が鳴らない場合は再度、かざしてください。

注 非接触式カードまたは非接触式タグを5分以内に非接触式キーリーダーにかざしてください。
5分以上経過すると自動的に登録モードを終了するので、**1** の操作からやり直してください。

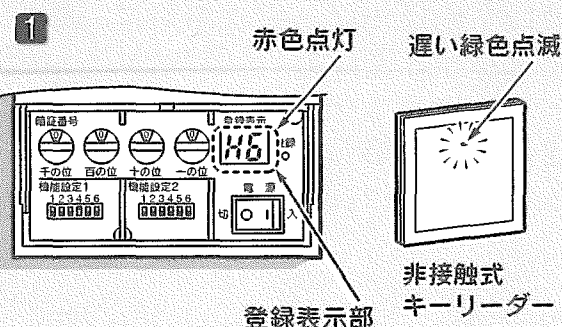
マスターキー登録設定「有」の場合

登録について

●この操作は接続した非接触式キーリーダーで電気錠の施・解錠操作ができる非接触式カード・非接触式タグを登録する操作です。



- 登録できる非接触式カード・非接触式タグは99枚までです。
- 登録した非接触式カード・非接触式タグのキーNo.は控えておいてください。「登録個別消去について」(19~20ページ)のとき必要です。
- キーNo.を確認するには、登録されている非接触式カード・非接触式タグで施・解錠操作をしてください。登録表示部にキーNo.が表示されます。

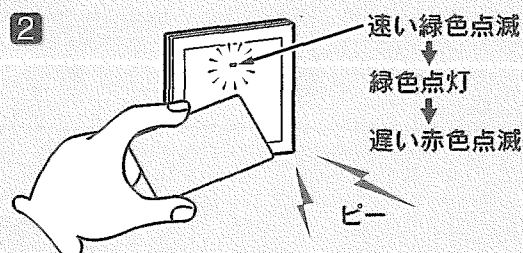


1 登録モード移行操作(9~10ページ参照)を行い **H5** を点灯させる。



- 操作中に電気錠の状態に変化があった場合、自動的に登録モードを終了するので、**1** の操作からやり直してください。

- 登録表示部に **E5** が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。



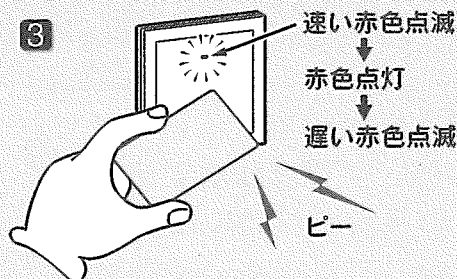
- 図はマスターキー(非接触式カードの場合)をかざした場合を示します。

2 登録表示部に **H5** が赤色点灯した状態で、マスターキー(非接触式カードまたは非接触式タグ)を非接触式キーリーダーにかざす。

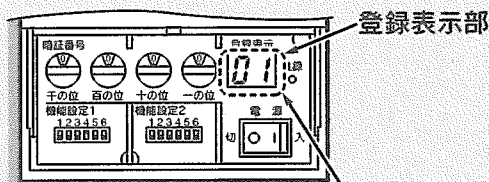
- 非接触式キーリーダーの表示灯は、速い緑色点滅から(登録音(ビー)が鳴る。)、緑色点灯にかわり、遅い赤色点滅になります。
登録音(ビー)が鳴らない場合は再度、かざしてください。



- マスターキー(非接触式カードまたは非接触式タグ)を5分以内に非接触式キーリーダーにかざしてください。5分以上経過すると自動的に登録モードを終了するので、**1** の操作からやり直してください。
- 登録表示部に **E5** が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

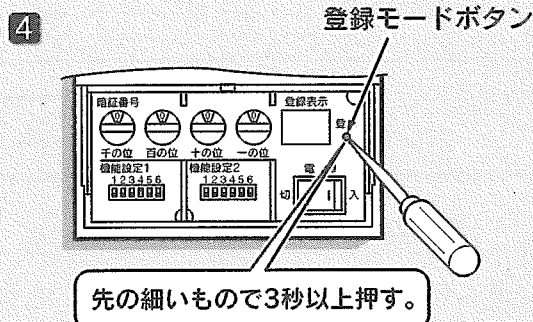


- 図は非接触式カードをかざした場合を示します。



登録されたキーNo.を
3秒間表示(赤色点灯)

- 図はキーNo.「01」を登録した場合を示します。



先の細いもので3秒以上押す。

③ 非接触式カードまたは非接触式タグを非接触式キーリーダーにかざす。

- 登録表示部に登録されたキーNo. (01 ~ 99) を3秒間表示し、H6 の表示に戻ります。
- 非接触式キーリーダーの表示灯は、速い赤色点滅から(登録音(ピー)が鳴る。)、赤色点灯にかわり、遅い赤色点滅になります。登録音(ピー)が鳴らない場合は再度、かざしてください。

- 注** ●最初の非接触式カードまたは非接触式タグを1分以内に非接触式キーリーダーにかざしてください。1分以上経過すると自動的に登録モードを終了するので、①の操作からやり直してください。
- 非接触式キーリーダーからエラー音(ピッピッピッ)が鳴り、登録表示部にE1またはE3が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

続けて登録する場合

- ③の操作を繰り返してください。

- 注** ●1分以上、次の登録がない場合、自動的に登録モードを終了します。
- 100枚目の非接触式カード・非接触式タグを登録しようとした場合、登録表示部にエラー表示(E1)が3秒間表示され、自動的に登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

④ 操作終了後は、登録モードボタンを3秒以上押す。

- 登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

マスターキー登録設定「無」の場合

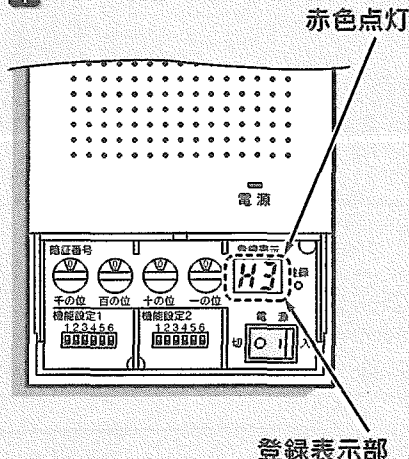
マスターキー登録設定「有」の場合

登録個別消去について

- この操作は非接触式カード・非接触式タグの登録を個別消去する操作です。登録消去した非接触式カード・非接触式タグでの施・解錠操作はできなくなります。再度、登録消去した非接触式カード・非接触式タグを使用される場合は、「登録について」(13～18ページ)の操作をしてください。

- 「登録個別消去について」の操作方法は、マスターキーの登録に関係なく動作します。
- キーNo.を確認するには、登録されている非接触式カード・非接触式タグで施・解錠操作をしてください。登録表示部にキーNo.が表示されます。

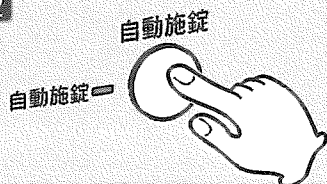
1



1 登録モード移行操作(9～10ページ参照)を行いH3を点灯させる。

- 以下の操作で何も操作しない状態が1分以上続くと、自動的に登録モードを終了するので、1の操作からやり直してください。ただし、5の操作で、すでに登録消去された非接触式カードまたは非接触式タグは消去されています。

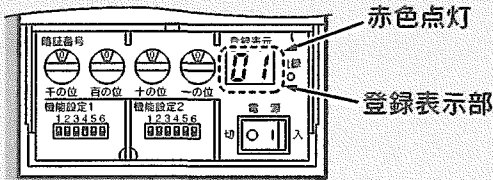
2



2 登録表示部にH3が赤色点灯した状態で、送りボタン(自動施錠「入・切」スイッチ)を押す。

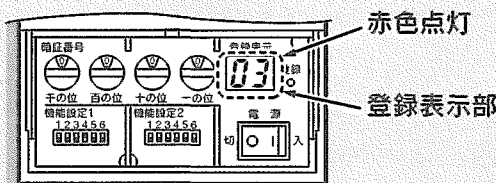
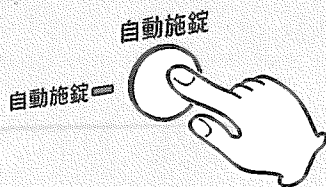
- 登録表示部にH2が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

3



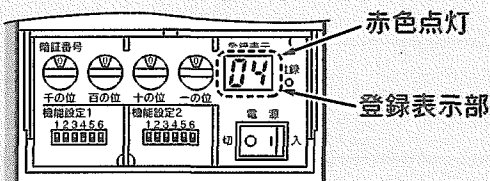
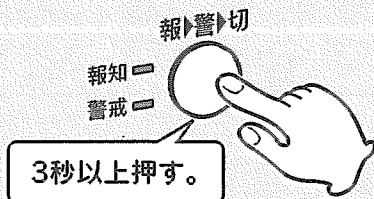
- 図は最小値のキーNo.が「01」の場合を示します。

4



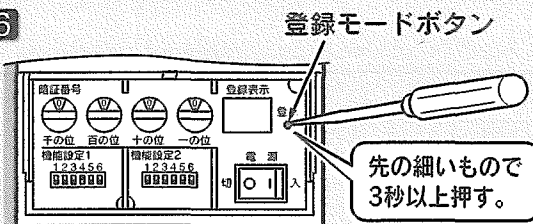
- 図は登録消去したいキーNo.を「03」とした場合を示します。

5



- 図は次の登録済みの最小値のキーNo.が「04」の場合を示します。

6



- 3 登録済みの最小値のキーNo.が登録表示部に表示される。

- 4 送りボタン(自動施錠「入・切」スイッチ)を押し、登録消去したいキーNo.を登録表示部に表示させる。

- 押すごとに登録済みのキーNo.が最小値より順次表示されます。

- 5 4の状態決定ボタン(報知/警戒/切スイッチ)を3秒以上押し、登録消去を行う。

- 次の登録済みの最小値のキーNo.が登録表示部に表示されます。

- 6 操作終了後は、登録モードボタンを3秒以上押す。

- 登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

連続して行う場合

マスターキー登録設定「無」の場合

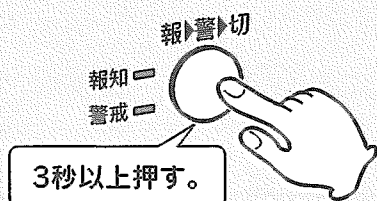
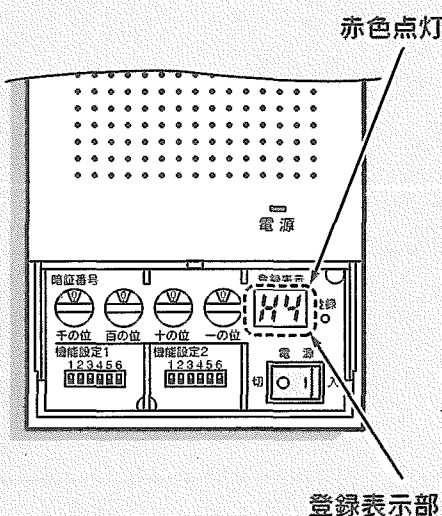
マスターキー登録設定「有」の場合

登録全消去について

- この操作は非接触式カード・非接触式タグの登録をすべて消去する操作です。
(マスターキーも消去されます。)

登録されていた非接触式カード・非接触式タグでの施・解錠操作はできなくなります。再度、非接触式カード・非接触式タグを使用される場合は、「登録について」(13～18ページ)の操作をしてください。

注 「登録全消去について」の操作方法は、マスターキーの登録に関係なく動作します。



1 登録モード移行操作(9～10ページ参照) を行いH4を点灯させる。

- 注** ●以下の操作で何も操作しない状態が1分以上続くと、自動的に登録モードを終了するので、1の操作からやり直してください。
- 1の操作のとき、登録表示部にE2が3秒間表示された場合は、「エラー表示について」(11ページ)を参照してください。

2 登録表示部にH4が赤色点灯した状態で、決定ボタン(報知/警戒/切スイッチ)を3秒以上押す。

- 登録表示部が消灯し、登録モードを終了します。

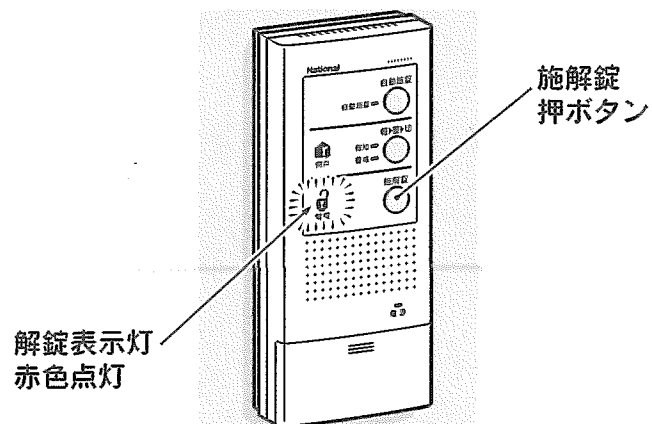
MEMO

ご家族の外出

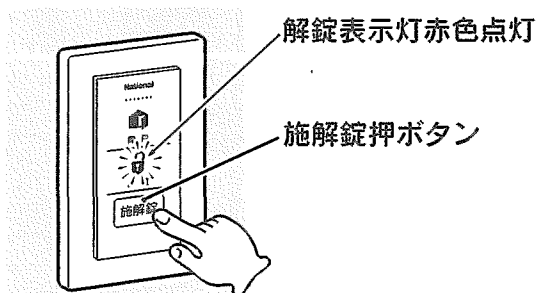
① ドアの電気錠を解錠する。

●下記のいずれかの方法で行ってください。

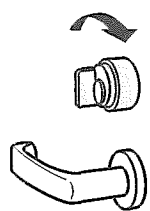
- 電気錠操作器の施解錠押ボタンを押す。
(解錠表示灯が赤色点灯します。)



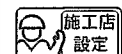
- 電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。
(解錠表示灯が赤色点灯します。)



- サムターンをまわして解錠する。(ドアの内側)
注 門扉用の電気錠にはサムターンは付属されていないものもあります。



警戒モード時、サムターンをまわして解錠した場合、警報音(ピーポー)が鳴ります。



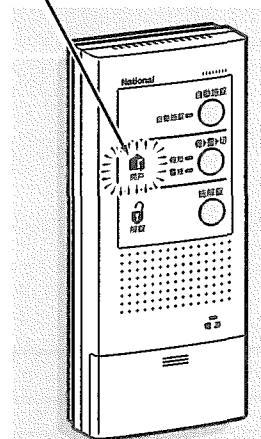
機能設定で警報音(ピーポー)を鳴らなくすることもできます。
(施工店に相談してください。)
(警戒モード切替設定⇒33～36ページ)

② ドアを開ける。



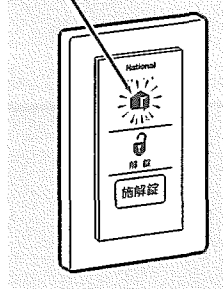
- 電気錠操作器より開戸報知音(ポロロン)が鳴る。
(報知・警戒モードの場合)
- 電気錠操作器および電気錠操作押釦の開戸表示灯が赤色点灯する。

開戸表示灯 赤色点灯



ポロロン

開戸表示灯 赤色点灯



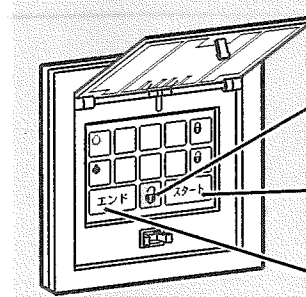
③ ドアを閉めて施錠する。

電気錠操作器の自動施錠が「入」(自動施錠表示灯が緑色点灯)の場合

- ドアを閉めると電気錠は自動的に施錠される。
(シークレットスイッチから約1秒間ピー音が鳴ります。)

電気錠操作器の自動施錠が「切」(自動施錠表示灯が消灯)の場合

- シークレットスイッチのカバーを開け、次の順序で押ボタンを操作して施錠する。



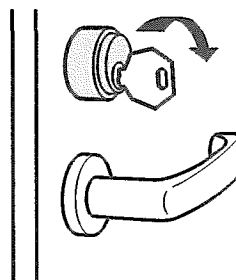
- ① スタートボタンを押す。
(ピッ音が鳴ります。)

- ② エンドボタンを押す。
(ピッ音が鳴ります。)



- 約1秒間ピー音が鳴り解錠表示灯(🔒)が消灯する。

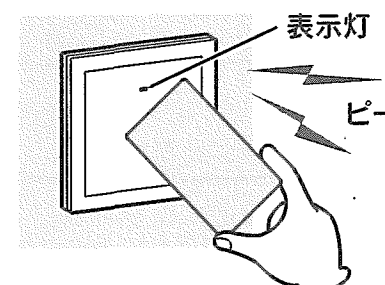
- シリンダーをキーでまわして施錠する。
(ドアの外側)



- 非接触式カードまたは非接触式タグを接触式キーリーダーにかざして施錠する。

(表示灯が赤色点滅したあと、緑色点灯(約3秒間)し、消灯します。)

- 注** 非接触式カード・非接触式タグは、他の非接触式カード・非接触式タグや他のカード、金属物などと重ねて使用しないでください。



約1秒間、ピー音が鳴る。

- 図は非接触式カードをかざした場合を示します。

- 非接触式キーリーダーからエラー音(ピッピッピッ)が鳴った場合は、施錠されていません。再度、非接触式カードまたは非接触式タグを非接触式キーリーダーにかざして施錠してください。

- 注** 何度操作してもエラー音(ピッピッピッ)が鳴り、施錠できない場合は、正しく登録されていません。再度、登録をおしてください。(「登録について」13～18ページ参照)

ご家族の帰宅

① ドアの電気錠を解錠する。

シーケットスイッチによる解錠

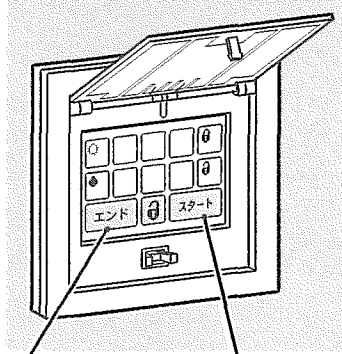
カバーを開け、次の手順で押ボタンの操作をする。

- ① スタートボタンを押す。
(0～9までの番号が赤色点灯します。)
- ② 暗証番号(4ケタ)を順に押す。(7ページ参照)
(表示が番号からF1～F4に変わります。)

●**注** 暗証番号が0023の場合、23と押しても動作しません。0023と押してください。

- ③ エンドボタンを押す。
約1秒間、ピー音が鳴り解錠表示灯(🔓)が赤色点灯する。
(電気錠操作器および電気錠操作押釦の解錠表示灯も赤色点灯します。)

●**注** ●間違えて操作したら約10秒間待って①②③の操作をしなおしてください。
●押ボタンを押す間隔は約10秒間以内に行ってください。(表示が消えます。)



エンドボタン スタートボタン

非接触式カードまたは非接触式タグによる解錠

- 非接触式キーリーダーにかざして解錠する。

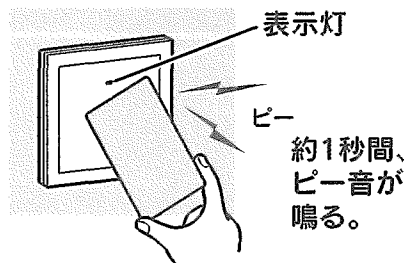
〔表示灯が緑色点滅したあと、赤色点灯し、消灯します。〕

●**注** 非接触式カード・非接触式タグは、他の非接触式カード・非接触式タグや他のカード、金属物などと重ねて使用しないでください。

●図は非接触式カードをかざした場合を示します。

- 非接触式キーリーダーからエラー音(ピッピッピッ)が鳴った場合は、解錠されていません。再度、非接触式カードまたは非接触式タグを非接触式キーリーダーにかざして解錠してください。

●**注** 何度操作してもエラー音(ピッピッピッ)が鳴り、解錠できない場合は正しく登録されていません。再度、登録しなおしてください。〔「登録について」13～18ページ〕



約1秒間、ピー音が鳴る。

カギによる解錠

- シリンダーをキーでまわして解錠する。
(ドアの外側)

〔警戒モード時、シリンダーをキーでまわして解錠した場合、警報音(ピーポー)が鳴ります。機能設定で警報音(ピーポー)を鳴らなくすることができます。(施工店に相談してください。)(警戒モード切替設定⇒33～36ページ)〕



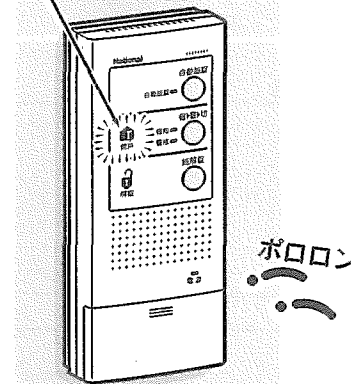
② ドアを開ける。



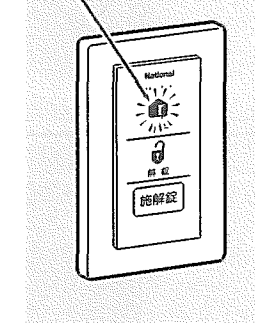
- 電気錠操作器より開戸報知音(ポロロン)が鳴る。
(報知・警戒モードの場合)

- 電気錠操作器および電気錠操作押釦の開戸表示灯が赤色点灯する。

開戸表示灯赤色点灯



開戸表示灯赤色点灯



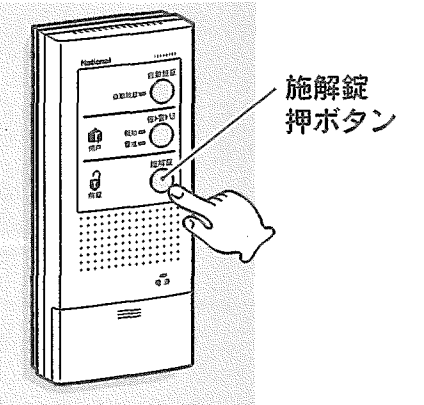
③ ドアを閉めて施錠する。

電気錠操作器の自動施錠が「入」(自動施錠表示灯が緑色点灯)の場合

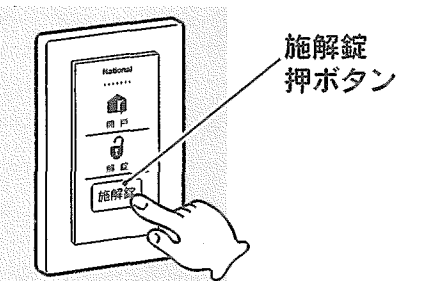
- ドアを閉めると電気錠は自動的に施錠される。
(シーケットスイッチから約1秒間)ピー音が鳴ります。

電気錠操作器の自動施錠が「切」(自動施錠表示灯が消灯)の場合

- 電気錠操作器の施解錠押ボタンまたは電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。
(ドアが施錠され、解錠表示灯が消灯します。)

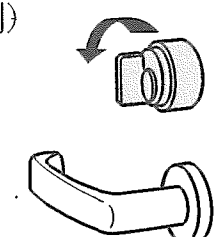


施解錠押ボタン



施解錠押ボタン

- サムターンをまわして施錠する。
(ドアの内側)

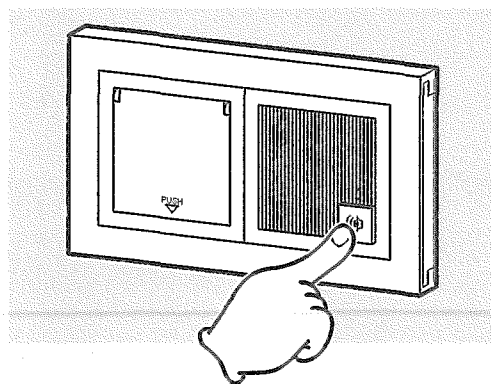


お客様が見えたとき

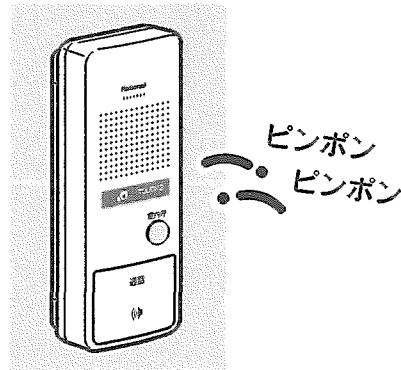
① お客様と通話する。

(タッチ3型が接続してある場合)

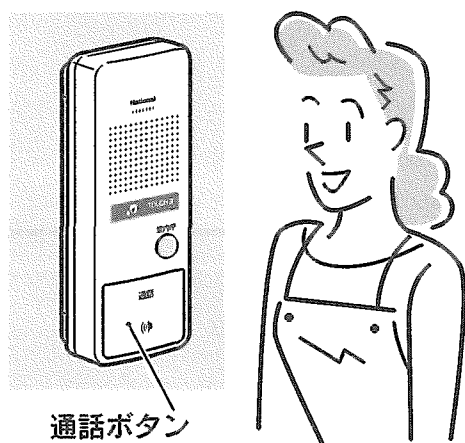
- お客様がドアホン子器の呼出ボタンを押します。



- 呼出音が鳴ります。



- 通話ボタンを押して通話してください。

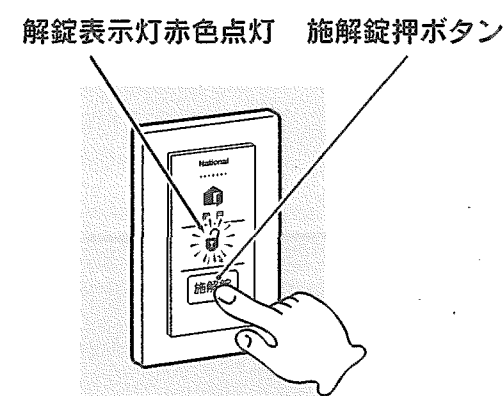
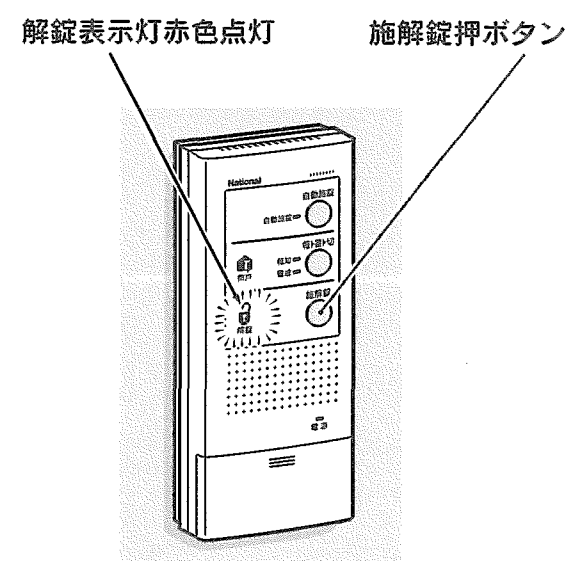


② ドアの電気錠を解錠する。

- 電気錠操作器の施解錠押ボタンまたは電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。

- 解錠表示灯が赤色点灯します。
(シーケットスイッチの解錠表示灯も赤色点灯します。)

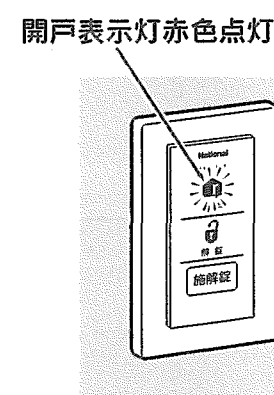
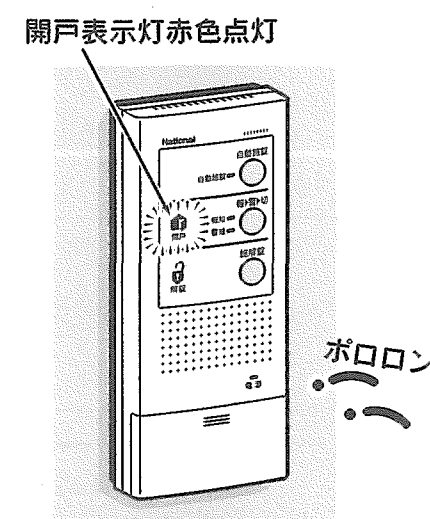
- シーケットスイッチから約1秒間ピー音が鳴ります。



③ ドアを開ける。



- 電気錠操作器より開戸報知音(ポロロン)が鳴る。
(報知・警戒モードの場合)
- 電気錠操作器および電気錠操作押釦の開戸表示灯が赤色点灯する。



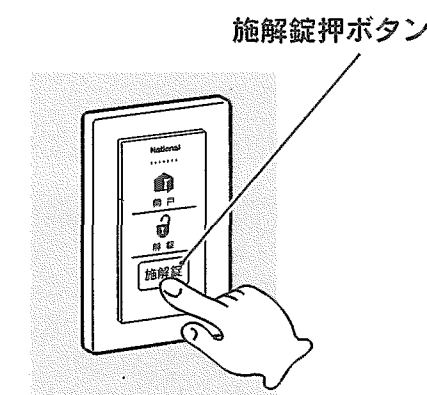
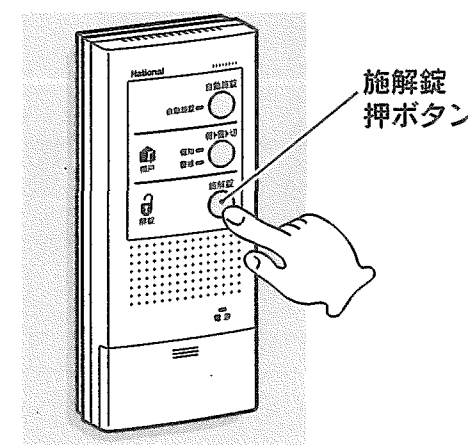
④ ドアを閉めて施錠する。

電気錠操作器の自動施錠が「入」
(自動施錠表示灯が緑色点灯)の場合

- ドアを閉めると電気錠は自動的に施錠される。
(シーケットスイッチから約1秒間)ピー音が鳴ります。

電気錠操作器の自動施錠が「切」
(自動施錠表示灯が消灯)の場合

- 電気錠操作器の施解錠押ボタンまたは電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。
(ドアが施錠され、解錠表示灯が消灯します。)

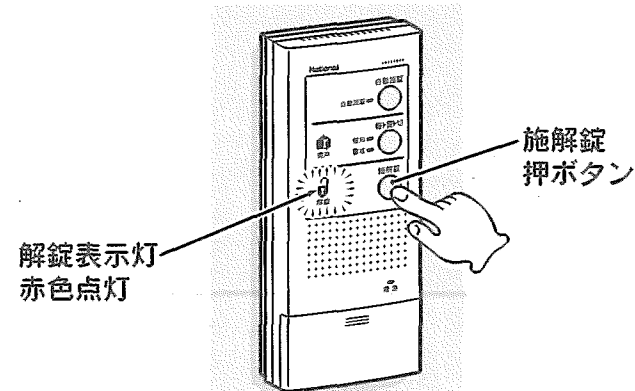


お客様がお帰りになるとき

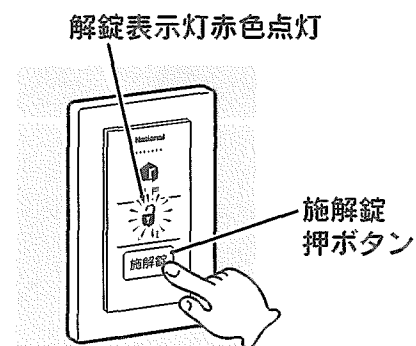
① ドアの電気錠を解錠する。

●下記のいずれかの方法で行ってください。

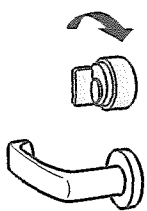
- 電気錠操作器の施解錠押ボタンを押す。
(解錠表示灯が赤色点灯します。)



- 電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。
(解錠表示灯が赤色点灯します。)



- サムターンをまわして解錠する。(ドアの内側)
注 門扉用の電気錠にはサムターンは付属されていないものもあります。



警戒モード時、サムターンをまわして解錠した場合、警報音(ピーポー)が鳴ります。



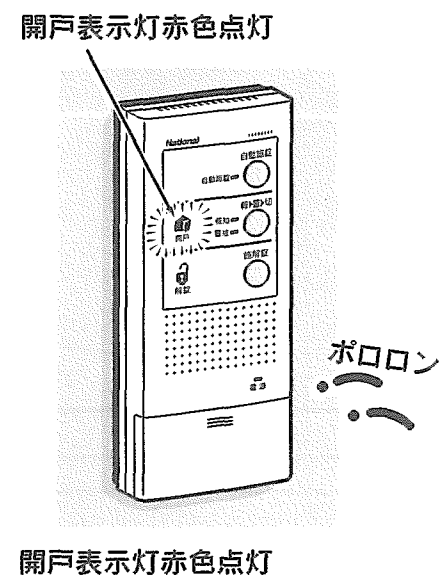
機能設定で警報音(ピーポー)を鳴らなくすることもできます。
(施工店に相談してください。)
(警戒モード切替設定→33~36ページ)

② ドアを開ける。

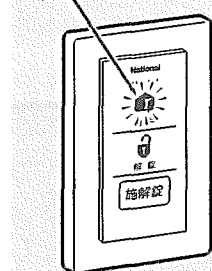


- 電気錠操作器より開戸報知音(ポロロン)が鳴る。
(報知・警戒モードの場合)

- 電気錠操作器および電気錠操作押釦の開戸表示灯が赤色点灯する。



開戸表示灯赤色点灯



開戸表示灯赤色点灯

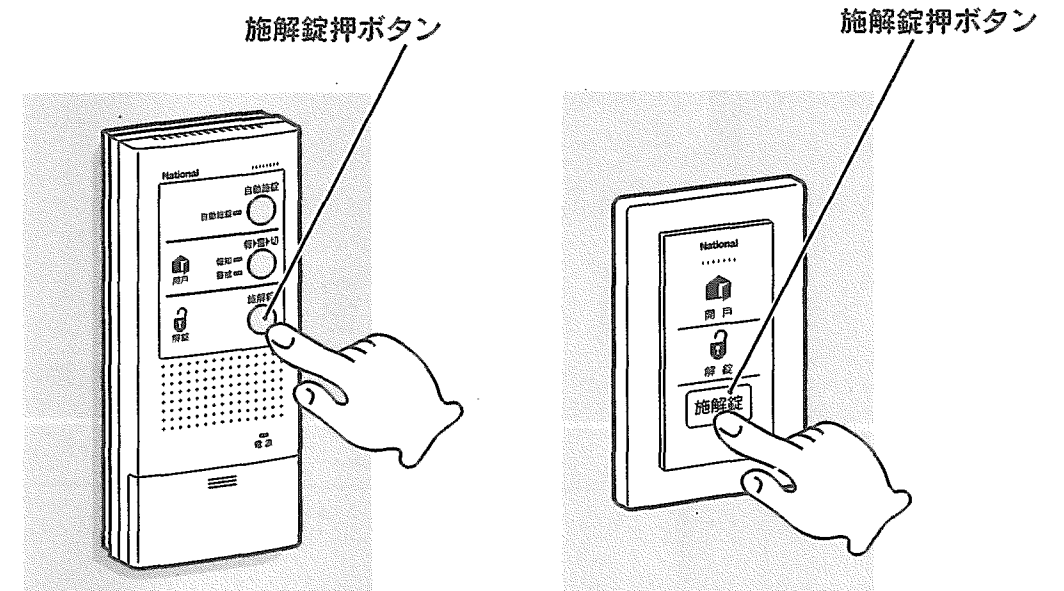
③ ドアを閉めて施錠する。

電気錠操作器の自動施錠が「入」(自動施錠表示灯が緑色点灯)の場合

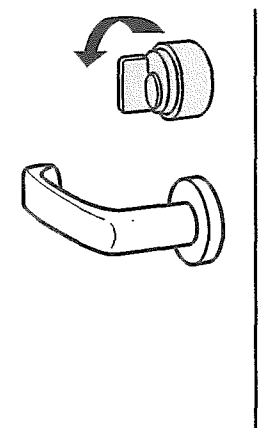
- ドアを閉めると電気錠は自動的に施錠される。
(シーケットスイッチから約1秒間ピー音が鳴ります。)

電気錠操作器の自動施錠が「切」(自動施錠表示灯が消灯)の場合

- 電気錠操作器の施解錠押ボタンまたは電気錠操作押釦の施解錠押ボタンを押す。
(ドアが施錠され、解錠表示灯が消灯します。)



- サムターンをまわして施錠する。
(ドアの内側)

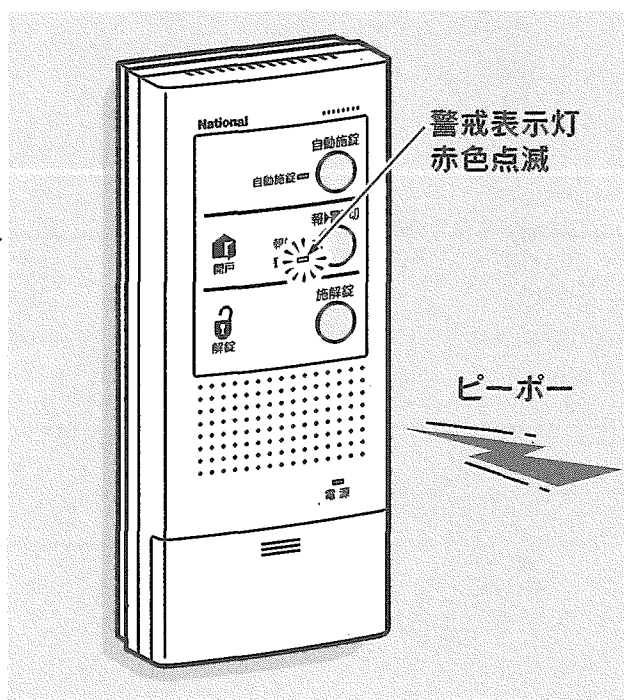
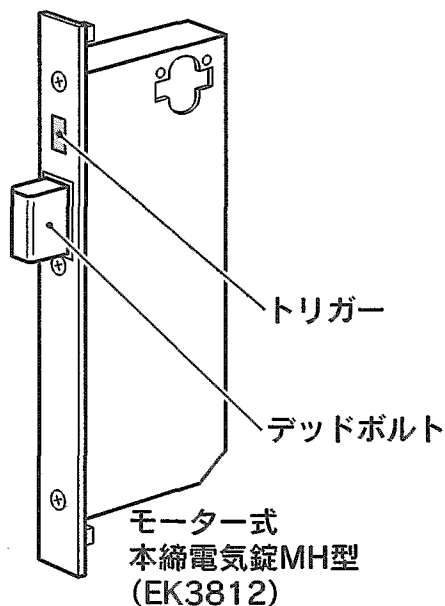


警報について

- 注** 機能設定の警戒モード切替設定(33～36ページ)により動作が変わります。
警戒モード切替設定が「1」側の場合、サムターンまたはキーなどで手動解錠した場合も警報音(ピーポー)が鳴ります。

●ドアが施錠され、警戒状態のとき下記のようなことが起きると電気錠操作器の警戒表示灯が赤色点滅し、警報音(ピーポー)が鳴ります。

- ① ドアがこじ開けられたとき。
- ② ドアとドア枠のすき間が大きくなり、ドアが閉まっても開戸表示灯が消灯しないとき。
- ③ 電気錠操作器の自動施錠「入・切」スイッチが「入」側で解錠時、トリガーに誤って触れたとき。
- ④ サムターンまたはキーなどで開けられたとき。
(機能設定の警戒モード切替設定が「1」側の場合のみ)



- 警報音(ピーポー)はドアを閉めても約5分間鳴り続けます。
(警戒表示灯も赤色点滅します。)
5分後、自動的に警報音(ピーポー)は停止しますが、警戒表示灯は報知／警戒／切スイッチを押して、「切」状態にするまで赤色点滅し続けます。

開戸報知音・警報音の止め方

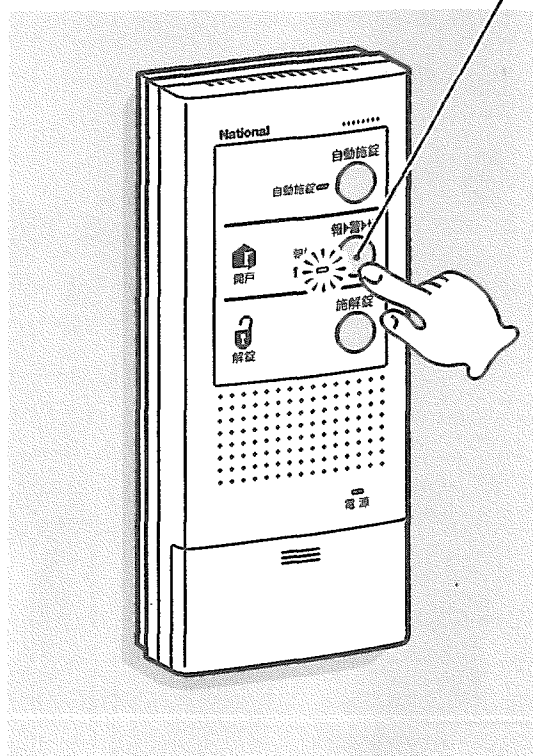
開戸報知音の場合

- ドアを閉めれば開戸報知音は止まります。
(機能設定の警戒モード切替設定
(33～36ページ)が「1」側の場合のみ)
- 開戸報知音は2回鳴ると止まります。
(機能設定の警戒モード切替設定
(33～36ページ)が「2」側の場合のみ)
- 報知／警戒／切スイッチを押して、「切」
状態にすれば開戸報知音は止まります。

警報音の場合

- 報知／警戒／切スイッチを押して、
「切」状態にすれば警報音は止まります。
- 5分経過すると自動的に警報音が止ま
ります。

報知／警戒／切スイッチ

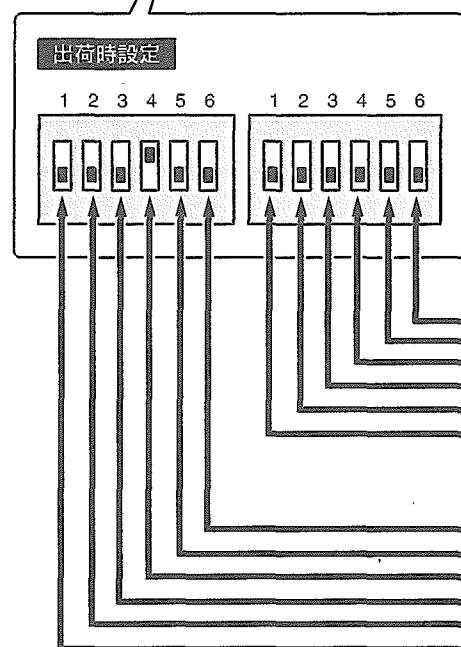
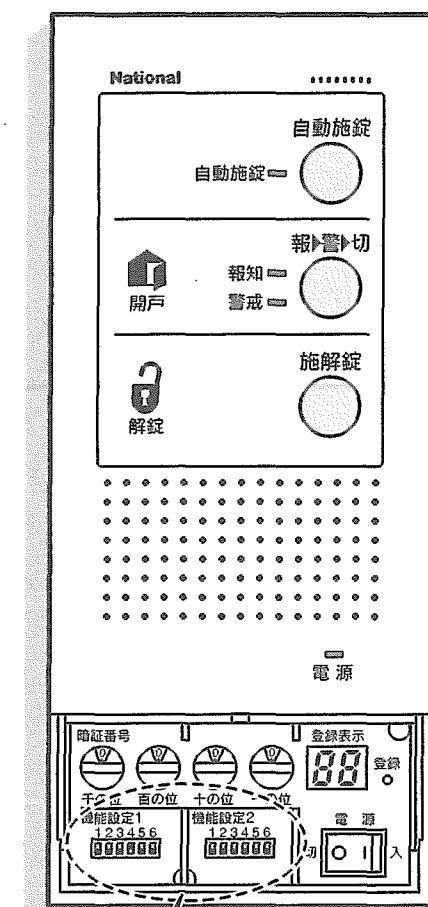


機能設定 WQN4503Wの場合

※ 設定時以外は手を触れないでください。



スイッチの設定については、施工店に相談してください。



マスターキー登録設定 (スイッチ6)

- 6 無のとき：マスターキーは使用しません。
- 6 有のとき：マスターキーを使用します。
(マスターキーがないと非接触式カード・非接触式タグの登録はできません。)

出荷時設定 「無」側：マスターキーは使用しない

HA端子解錠禁止設定 (HA端子入力による解錠を禁止する設定) (スイッチ5)

- 5 無のとき：HA端子による解錠操作が可能です。
- 5 有のとき：HA端子による解錠操作ができません。

出荷時設定 「無」側：HA端子による解錠操作が可能

HA端子出力 (玄関番連動) 設定 (スイッチ4)

- 4 標準のとき：JEM-A規格(スタティック信号)に準じた信号を出力します。
(ただし、モニタ信号応答時間は約2~3秒です。)
[玄関番のHA端子入力スイッチまたは電気錠入力設定は「標準」に設定してください。]
電気錠操作器に接続した当社玄関番からは開戸報知音・警報音は鳴動しません。
- 4 専用のとき：電気錠操作器に接続した当社玄関番からも開戸報知音・警報音を鳴動させる場合に設定します。
[玄関番のHA端子入力スイッチまたは電気錠入力設定は「専用」に設定してください。]

出荷時設定 「標準」側：JEM-A規格(スタティック信号)に準じた信号を出力

使用しません (スイッチ3)

使用しません (スイッチ2)

開戸出力設定 (スイッチ1)

- 1 1のとき：電気錠操作器・非接触式キーリーダーなどの接続機器で解錠操作後に開戸された場合、開戸出力はしません。電気錠操作器を簡易的な警戒操作キースイッチの代わりとして使用できます。
- 1 2のとき：開戸時は常時開戸出力します。

出荷時設定 「1」側：電気錠操作器での解錠操作後、開戸されたときは開戸出力しない

警戒モード切替設定 (スイッチ6)

- 6 1のとき：電気錠操作器を介さずにサムターンまたはキーなどで手動解錠した場合にも警報発報します。(開戸報知音は扉が閉まるまで鳴動します。)
- 6 2のとき：こじ開け(施錠・開戸状態信号受信)時のみ警報発報します。(開戸報知音は2回のみ鳴動します。)

出荷時設定 「1」側：電気錠操作器を介さずにサムターンまたはキーなどで手動解錠した場合にも警報発報

音量切替設定 (スイッチ5)

- 5 大のとき：報知音が大きく聞こえます。
- 5 小のとき：報知音が小さく聞こえます。警報音は切り替わりません。

出荷時設定 「大」側：報知音が大きく聞こえる

自動施錠設定操作の設定 (スイッチ4)

- 4 有のとき：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが有効になります。
- 4 無のとき：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが無効となり、自動施錠が設定できなくなります。シーケットスイッチを接続しないときは「無」側にします。

出荷時設定 「無」側：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが無効

閉戸後施錠タイマーの設定 (スイッチ3)

- 3 0秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号が入ったとき即施錠します。
- 3 2秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号が入ったとき2秒後に施錠します。

出荷時設定 「0秒」側：即施錠する(通常は0秒で使用してください。)

解錠後施錠タイマーの設定 (スイッチ2)

- 2 無のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号により施錠します。
- 2 30秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号により施錠します。また、扉閉状態で解錠状態が30秒以上続くと自動的に施錠します。施錠忘れを防止するときに設定します。

出荷時設定 「無」側：解錠後、施錠タイマーなし

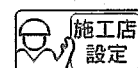
開戸報知・警報音の設定 (スイッチ1)

- 1 有のとき：開戸報知音・警報音が鳴動します。
- 1 無のとき：開戸報知音・警報音が鳴動しません。

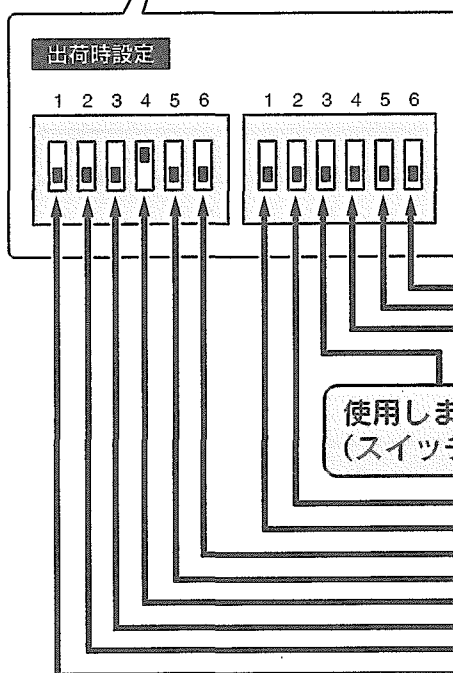
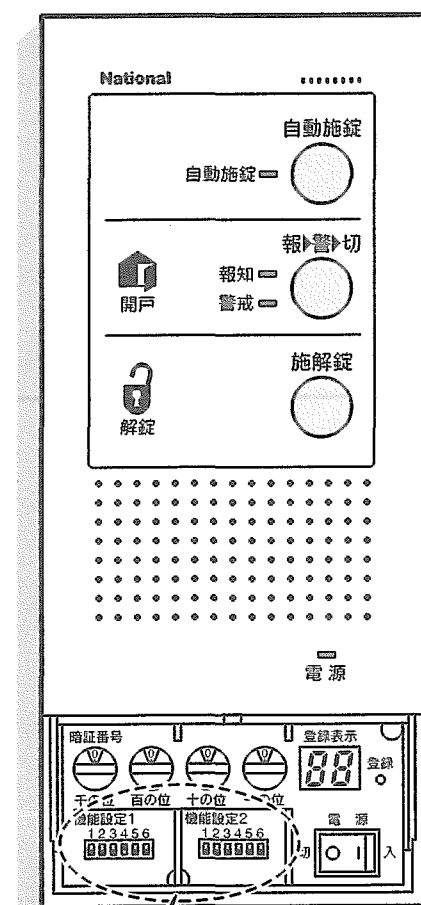
出荷時設定 「有」側：開戸報知音・警報音が鳴動する

機能設定 WQV4505Wの場合

注：設定時以外は手を触れないでください。



スイッチの設定については、施工店に相談してください。



マスターキー登録設定 (スイッチ6)

- 6 無のとき：マスターキーは使用しません。
- 6 有のとき：マスターキーを使用します。
(マスターキーがないと非接触式カード・非接触式タグの登録はできません。)

出荷時設定 「無」側：マスターキーは使用しない

HA端子解錠禁止設定 (HA端子入力による解錠を禁止する設定) (スイッチ5)

- 5 無のとき：HA端子による解錠操作が可能です。
- 5 有のとき：HA端子による解錠操作ができません。

出荷時設定 「無」側：HA端子による解錠操作が可能

HA端子出力 (玄関番連動) 設定 (スイッチ4)

- 4 標準のとき：JEM-A規格(スタティック信号)に準じた信号を出力します。
(ただし、モニタ信号応答時間は約2~3秒です。)
[玄関番のHA端子入力スイッチまたは電気錠入力設定は「標準」に設定してください。
電気錠操作器に接続した当社玄関番からは開戸報知音・警報音は鳴動しません。]
- 4 専用のとき：電気錠操作器に接続した当社玄関番からも開戸報知音・警報音を鳴動させる場合に設定します。
[玄関番のHA端子入力スイッチまたは電気錠入力設定は「専用」に設定してください。]

出荷時設定 「標準」側：JEM-A規格(スタティック信号)に準じた信号を出力

電気錠アドレス設定 (エミット・ホームシステムに電気錠操作器を2台接続する場合のアドレス設定) (スイッチ2)

- 2 1のとき：アドレス1に設定します。
- 2 2のとき：アドレス2に設定します。
(2台のうち1台をアドレス2に変更してください。)



必ず電源スイッチを「切」側にして設定してください。守らないと、正しくデータ登録ができないため、正常に動作しません。

出荷時設定 「1」側：アドレス1に設定

使用しません
(スイッチ3)

開戸出力設定 (スイッチ1)

- 1 1のとき：電気錠操作器・非接触式キーリーダーなどの接続機器で解錠操作後に開戸された場合、開戸出力はしません。電気錠操作器を簡易的な警戒操作キースイッチの代わりとして使用できます。
- 1 2のとき：開戸時は常時開戸出力します。

出荷時設定 「1」側：電気錠操作器での解錠操作後、開戸されたときは開戸出力しない

警戒モード切替設定 (スイッチ6)

- 6 1のとき：電気錠操作器を介さずにサムターンまたはキーなどで手動解錠した場合にも警報発報します。(開戸報知音は扉が開まるまで鳴動します。)
- 6 2のとき：こじ開け(施錠・開戸状態信号受信)時のみ警報発報します。(開戸報知音は2回のみ鳴動します。)

出荷時設定 「1」側：電気錠操作器を介さずにサムターンまたはキーなどで手動解錠した場合にも警報発報

音量切替設定 (スイッチ5)

- 5 大のとき：報知音が大きく聞こえます。
- 5 小のとき：報知音が小さく聞こえます。警報音は切り替わりません。

出荷時設定 「大」側：報知音が大きく聞こえる

自動施錠設定操作の設定 (スイッチ4)

- 4 有のとき：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが有効になります。
- 4 無のとき：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが無効となり、自動施錠が設定できなくなります。シークレットスイッチを接続しないときは「無」側にします。

出荷時設定 「無」側：電気錠の自動施錠「入・切」スイッチが無効

開戸後施錠タイマーの設定 (スイッチ3)

- 3 0秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号が入ったとき即施錠します。
- 3 2秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号が入ったとき2秒後に施錠します。

出荷時設定 「0秒」側：即施錠する(通常は0秒で使用してください。)

解錠後施錠タイマーの設定 (スイッチ2)

- 2 無のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号により施錠します。
- 2 30秒のとき：自動施錠モードに設定されているとき、電気錠を取り付けた扉から「扉開→閉」信号により施錠します。また、扉閉状態で解錠状態が30秒以上続くと自動的に施錠します。施錠忘れを防止するときに設定します。

出荷時設定 「無」側：解錠後、施錠タイマーなし

開戸報知・警報音の設定 (スイッチ1)

- 1 有のとき：開戸報知音・警報音が鳴動します。
- 1 無のとき：開戸報知音・警報音が鳴動しません。

出荷時設定 「有」側：開戸報知音・警報音が鳴動する

故障かな？と思ったら

●修理、サービスを依頼される前に次の点検・処置をしてください。

状 態	点 検	処 置
電気錠が動作しないとき	●ブレーカーが切れていませんか？	⇒ブレーカーを入れてください。
	●電源灯が緑色点灯していますか？	⇒電源スイッチを「入」側にしてください。
自動施錠「入・切」スイッチを押しても自動施錠表示灯が緑色点灯しないとき	●機能設定の「自動施錠設定操作の設定」(33～36ページ)が「無」側になっていませんか？	⇒施工店へ連絡してください。 (機能設定の「自動施錠設定操作の設定」を「有」側に設定してください。ただし、シークレットスイッチが接続されていない場合は、機能設定の「自動施錠設定操作の設定」を「無」側に設定してください。)
シークレットスイッチで暗証番号を押しても解錠できないとき	●暗証番号を間違えていませんか？	⇒約10秒後にもう一度、押し直してください。
	●暗証番号が変更されていませんか？	⇒暗証番号を調べてください。 ●注●シークレットスイッチの暗証番号の設定方法⇒7ページ
非接触式カードまたは非接触式タグをかざしても施・解錠できないとき	●サイフなどに入れてかざしていませんか？	⇒サイフなどの中から非接触式カードまたは非接触式タグを出してかざしてください。
	●他の非接触式カード・非接触式タグや他のカード、金属物などと重ねてかざしていませんか？	⇒重なった非接触式カードまたは非接触式タグをはなしてかざしてください。
	●非接触式カードまたは非接触式タグは登録されていますか？	⇒非接触式カードまたは非接触式タグを登録してください。 ●注●「登録について」⇒13～18ページ
サムターンまたはキーで施・解錠できないとき	●ドアは完全に閉まりますか？	⇒ドアの建て付け修理をしてください。
サムターンまたはキーがうまくまわせないとき		
サムターンまたはキーで解錠しても警報音(ピーポー)が鳴るとき	●機能設定の「警戒モード切替設定」(33～36ページ)が「1」側になっていませんか？	⇒サムターンまたはキーなどで解錠される場合は、施工店へ連絡してください。

状 態	点 検	処 置
施錠ができないとき		
警戒中にドアを開けないのに、警報音(ピーポー)が鳴るとき	●ドアとドア枠の間隔が5mm以上になっていませんか？	⇒ ドアの建て付け修理をしてください。
風などでドアががたつくと開戸報知音(ポロロン)または警報音(ピーポー)が鳴るとき	●ドアを閉めると開戸表示灯が消灯しますか？	
マスターキーの登録ができないとき	●機能設定の「マスターキー登録設定」(33・35ページ)が「無」側になっていませんか？	⇒ マスターキーが必要な場合は、施工店へ連絡してください。 (機能設定の「マスターキー登録設定」を「有」側に設定してください。)
モード番号 H1 が表示されないとき	●機能設定の「マスターキー登録設定」(33・35ページ)が「有」側になっていませんか？	⇒ マスターキーが不要な場合は、施工店へ連絡してください。 (機能設定の「マスターキー登録設定」を「無」側に設定してください。)
モード番号 H5 が表示されないとき	●機能設定の「マスターキー登録設定」(33・35ページ)が「無」側になっていませんか？	⇒ マスターキーが必要な場合は、施工店へ連絡してください。 (機能設定の「マスターキー登録設定」を「有」側に設定してください。)
WQV4505Wの場合のみ Homity親機から電気錠が操作できないとき (電気錠操作器を2台)接続しているとき	●機能設定の「電気錠アドレス設定」(35ページ)が2台とも同じ設定になっていませんか？	⇒ 施工店へ連絡してください。 (機能設定の「電気錠のアドレス設定」を設定し直してください。)

仕 様

電 源 電 圧	AC100V 50Hz/60Hz
消 費 電 力	警報時最大：40W以下 待機時：6W以下
使用周囲温度	0℃～+40℃
寸 法	高さ：約210mm 幅：約90mm 奥行：約43mm
質 量	約490g（取付金具も含む）
音 量	開戸報知音：65dB以上（前方1m） ●ポロロン 警報音：70dB以上（前方1m） ●ピーポー（ピーポー音、5分間で自動停止）

保証とアフターサービス （よくお読みください。）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。

保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。保証期間は引き渡し日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの電気錠操作器の補修用性能部品の製造打ち切り後7年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思われたら」にしたがってご確認いただき、なお異常がある場合は、電源スイッチを「切」側にしてご使用を中止してからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで、品名、品番、引き渡し日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。

保証の規程にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お客様相談窓口	電話（ ） —
---------	---------

松下電工株式会社 HA・セキュリティ事業部

本 社〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048 TEL (06)6908-1131(大代表)
津工場〔〒514-8555〕三重県津市藤方1668 TEL (059)228-1211(代 表)